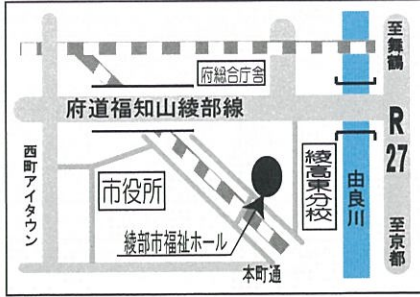


あやべの杜協



編集発行/社会福祉法人綾部市社会福祉協議会 綾部市川米町南古屋敷5-1綾部市福祉ホール内 TEL (43) 2881 FAX (43) 2882



私達の上延町にも、サロンを立ち上げたいね、と思っていた15名の集まりから出発しました。最初はメンバーでお金を出し合い、不足の品は各自が持ち寄って準備しました。

初めての活動のため、話し合いを重ね、家族に理解をしてもらうこと、サロンを開く当日の参加時間も自由選択の方法とすること、昼食は皆んなで作って食べること、一食200円で個人で負担すること、幼児から高齢者まで、どなたでも、どの町の方でもお越し頂く事を目標にすることなどを決めました。

サロンあじさい広場を知っていただく為に、町内の回覧板と掲示板を活用させて頂いています。

また、スタッフ15名を3班に分け、会場

あじさい広場

発足 平成25年6月
会場 上延町公会堂
連絡先
荻野明美 (42-6916)
上原きよ美 (42-2492)

準備、手作りお菓子の準備、スタッフの昼食づくり、トイレ掃除などを当番制にして現在に至っています。

特に気を付けている点は、来て良かったと思って頂けるように、四季折々のお花を生けることと、その月々のおもてなしの詩を男性スタッフに協力していただき、空気をなごませてくださっています。

その甲斐あって「必ず10日には来るからね」「手作りのお菓子とコーヒーが100円で頂けるのが嬉しい」「知らなかった人とも仲良くなれ、すぐにお話しが出来て楽しい」「あじさい広場さんがいいわ、何よりもおしゃべりしたいの」と言ってもらっています。今後も皆様の言葉通りに居場所づくりに励んでいきます。

《毎月市内のサロン活動を紹介しています。サロン活動の立ち上げや運営のご相談は、綾部市社会福祉協議会まで》

善意の寄託

たくさんのご寄付ありがとうございます。
みなさんから寄せられた善意は、社会福祉事業に活用させていただきます。(敬称略)
(平成30年7月1日~8月31日)

- 藤聖子(天神町) 5,000円
- 一市民 5,000円
- 井手町社協ボランティアグループあじさい 30,000円
- 天理教綾ノ本分教会 使用済み切手175g
- 小林和子(舞鶴市) 使用済み切手22g
- 瀧本徹也(千葉県) 介護用品等
- 一市民 使用済み切手180g他
- 植原商会 使用済み切手210g
- 山家地区民生児童委員協議会 使用済み切手1.8kg
- ◆一市民 基盤、将棋盤
- ◆一市民 食材×8件
- ◆一市民 折り紙×2件
- ◆一市民 急須
- ◆一市民 衣類
- 一市民 食材×10件
- 岡本カズミ(白道路町) 半紙
- 後藤清代子(志賀郷町) 食材
- 岩崎あい(中ノ町) 食材
- 一市民 タオル

●綾部市社会福祉協議会に ◆社協の家つどいに
■社協の家なごみに ◎ふるさと綾部の老人を守る会

男性介護者のつどい Cafe
毎月第4火曜日 13時30分~15時
綾部市福祉ホール
電話 43-2888 FAX43-2882

男性介護者のためのカフェを開業しています。大変ですお話を共有しましょう。ホッとする時間を...

そうやなあ談義に参加しませんか
ほんのひと時 心の中を 開けましょう

登録ヘルパー募集!!

綾部市社会福祉協議会では、登録ヘルパーを募集しています。活動回数や時間は相談に応じます。詳しくは、お問合せ下さい。

- 職種登録ヘルパー
- 資格・介護職員初任者研修修了者(旧ヘルパー2級資格所持者)、介護福祉士
- 問・綾部市社会福祉協議会 (電話 43-2881)

RUN伴

RUN伴(ランとも)は、認知症の人にやさしい地域づくりをめざし、認知症本人や家族、支援者が一緒にタスキをつなぎ、日本全国を縦断するイベントです。

今年、①高津コース(綾部さくらホーム→松寿苑→ゲンゼスクエア)、②豊里コース(老健あやべ→ゆらの里→ミストラル介護センター→ゲンゼスクエア)、③上林コース(高齢者支援センター松寿苑→いこいの村→やまぶき→ゲンゼスクエア)の3コースでタスキリレーを行い、舞鶴につなぎます。午前11時30分を目処にゲンゼスクエアに集結し、ゴールイベントを開催します。認知症のイメージカラーのオレンジ色のものを身につけて集合して下さい。(申込不要)

■問 RUN伴綾部実行委員会 (綾部市社会福祉協議会内)

※コースは変更する場合があります。

賛助会員の紹介

8月31日受付分まで

京都冷蔵(株)、(株)ハンシンデリカ、メリー洋装店、(有)はとや文具店、三丹モータース

社協の地域福祉活動を支援していただいている賛助会員のみなさまです。只今、新規会員を募集しています。(会費：年額1,000円以上)

綾部にリターンして、都市農村交流の仕事をしたり、子どもが生まれたら見せにきたり。売上高でも、入込客数でもなく、も、違う指標が観光の世界には必要なのでは。そう考へるなかで、当時、作ったのが、「物語数」という考え方です。最近では、「関係人口」という指標も生まれていまして、方向は間違っていないのかもしれない。この秋もたくさんの方に、物語が綾部で生まれますように。

塩見直紀 (半農半X研究所)

地域のひろば

情報募集

たくさんの人に知ってほしい!協力してほしい!そんな時、「このひろば」を活用ください。隔月発行の全言記布です。(内容や紙面の都合上、掲載できない場合があります。)

元気になるエッセイ

ひとが、まろが、

物語数

「きばってます!!」
福祉活動応援資金



住民が主体となって行う福祉活動を応援する助成事業「きばってます!!福祉活動応援資金」の平成30年度の助成先が、次の9団体の活動に決定しました。

- アヤベたんぽぽの会(パーキンソン病の理解普及事業に 76,000円)
- 綾部市身体障害者協会(研修事業に 30,000円)
- タンデムを楽しむ会(タンデム自転車の普及に 40,000円)
- 第29回作業所まつり実行委員会(作業所まつりに 100,000円)
- てびきの会(視覚障害者との交流会に 30,000円)
- 豊里びよびよクラブ(子育て支援活動に 19,000円)
- 綾部・障害者の福祉をすすめるあゆみ会(研修交流、スポーツ交流等に 100,000円)
- 綾部障害児者を守る連絡会(季節療育事業に 100,000円)
- ゆうぎく(視覚障害者への情報提供に 40,000円)



《募金の方法》

- 戸別募金(自治会を通じて行う住民の募金)
- 法人募金(会社や店舗など法人として行う募金)
- 職域募金(会社や店舗などにお勤めの方が行う募金)
- 学校募金(学校を通じて行う子どもと保護者の募金)
- イベント募金(各種イベントで共同募金コーナーを設けて行う募金)
- バッジ・クオカード募金(購入代金の一部が共同募金に寄付されます)
- 窓口募金(募金期間中、常時募金の受付をしています)

歳末たすけあい運動

公募による「福祉活動助成事業」申請団体募集

この事業は、歳末たすけあい運動の一つとして、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう、住民団体等がおこなう心あたたまる福祉活動を応援するものです。



【対象活動】 次の要件を満たすものとします。

- 「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をめざす歳末たすけあい運動の趣旨に沿うこと
- 綾部市民を対象とすること
- 実施時期は、原則として平成30年12月～平成31年1月とすること
- 住民が主体となっておこなう高齢者、障がい者、児童等を対象とした福祉活動であること(ボランティア団体や地域住民組織、各種団体が、歳末の時期に特に活動を強化して行うもの)
<例> 給食サービスの推進強化(おせち料理等の配食など)、当事者団体・ふれあいサロンの活動強化(クリスマス会、世代間交流など)、友愛訪問等

【助成額】 1団体 5万円 限度

(活動内容、対象人数、資金使途等を考慮し、配分委員会で審査決定を行いますので、希望に添えない場合もあります)

【申込方法】 平成30年11月9日(金)までに、所定の申請書にてお申し込みください。

【問】 綾部市共同募金委員会 (Tel. 43-2881)



赤い羽根共同募金

あなたの募金はまちへ!

赤い羽根共同募金は、あなたのまちの福祉活動を支援する募金です。被災地支援にも役立っています。

赤い羽根 応援大使
ジャスミン (Jasmine)

こんな募金方法もあります

赤い羽根募金に
ご協力をお願いします

ひとり、ひとりのやさしさが、
あなたの住む町を、もっと、やさしくしてくれませう。

赤い羽根の募金活動は、町の人のやさしい気持ちを集める活動です。あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、町を変えていくはじめての一步となるはずですよ。

もっと、もっと、良いまちになりますように。

平成29年度綾部市の配分・助成額 5,341,854 円はこのように使われています。

じぶんのまちの福祉活動のために 200,000円 障がいのある方の福祉活動助成 200,000円 障がいのある方との交流事業、障がい者のスポーツ振興	課題のある人々を支える活動助成 1,060,000円 地域に根ざした福祉活動を行う団体の事業(公営型助成)、孤立しがちな人々のための支え合い地域づくり(生活困窮者のための「出番」と「いほし」づくりサロナー養成講座)
高齢者福祉活動助成 2,425,065円 敬老会など高齢者の社会参加をすすめる事業、孤立しがちな人々のための支え合い活動(出前足湯による孤立防止と福祉の相談活動)	綾部市共同募金委員会の活動費 433,592円 募金啓発活動費など
京都府全体の福祉活動のために 1,015,680円 広域福祉活動・災害準備のために	住民全員の福祉活動助成 207,517円 地域福祉活動支援機材の貸出、広報紙「あやべの社協」による福祉情報発信事業
福祉団体活動支援、福祉施設整備助成、災害ボランティアセンター助成、京都府共同募金会運営費等	

赤い羽根共同募金

平成30年度目標額(一般)
5,300,000円
(前年度実績額 5,274,999円)

10月1日(月)～12月31日(月) www.akaihane.or.jp

共同募金への一定額以上の寄付には、募金箱の設置にご協力いただける企業・店舗・施設等を募集しています。

問 綾部市共同募金委員会(綾部市社会福祉協議会内) 電話 0773-43-2881



みなさまのあたたかいご協力ありがとうございました!!

綾部市災害ボランティアセンター代表 朝倉正道

特集

たすけあい。

平成30年7月豪雨綾部市災害ボランティアセンター被災者の一日も早い生活復旧を願って14日間のボランティアによる支援活動

平成30年7月豪雨綾部市災害ボランティアセンターの経過



綾部市災害ボランティアセンターは、市内の11団体で構成し、大規模災害発生時に被災者と災害ボランティアをつなぎ、住民一人ひとりを大切にした救援・復旧活動に努め、地域住民の自主的復旧の支援を行うことを目的としています。今回の災害においては、平成30年7月7日(土)13時に非常時体制に移行して、被災状況の把握に努め、7月9日(月)からボランティアの受付を行い、支援活動を開始しました。10日(火)からは綾部市研修センター(上杉町)に拠点を移し、11日からはボランティアの募集範囲を綾部市外の方にも広げました。14・15・16日の三連休には、京都府災害ボランティアセンターの災害ボランティアバスの受入れをはじめ、1千人を超えるボランティアの参加協力を得て支援活動を展開しました。連日、酷暑の中での活動となりましたが、綾部市防火防災協会をはじめ、市内外の企業団体から提供を受けた飲料やタオルなどの活用や、コミュニティナース等による熱中症予防指導、ボランティア・サポート隊(ボラ・サポ隊)編成による支援現場へのフォローアップなどで大きな事故もなく活動を展開することができました。22日(日)に受け付けていた全てのニーズが終結し、14日間のボランティア支援活動を終了しました。結果、41件のニーズに対し、1,685人のボランティアが支援活動を行い、23日(月)以降は、綾部市災害ボランティアセンターの事務局である綾部市社会福祉協議会にて相談や支援調整を行っています。



黒谷和紙を使った特製バッジもできました!



オールあやべで がんばろう!

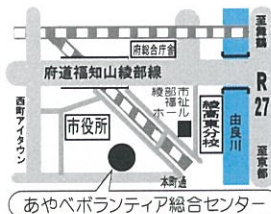
あやべボランティア情報

Ayabe-Volunteer information

■ 開所時間：月～金 8:30～17:15

■ <http://www.ayabe-vc.net/> ■ E-mail:office@ayabe-vc.net

(問) あやべボランティア総合センター 綾部市本町二丁目14 TEL.40-1388 FAX.40-1389



スタッフ募集

子ども食堂『とんぼ』

■ 連絡先 栗原立子 TEL.090-2284-9667

● 活動日時 毎月第2木曜日、第4木曜日 17時～20時

● 活動場所 神宮寺公会堂(神宮寺町重代20-1)

● 活動内容 食事作り、子どもの宿題、遊びの見守り



ボランティア募集

いこいの村まつり 2018 ～豊かなコミュニケーションへGo!!～ ボランティア大募集

【日時】 10月20日(土) 午前9時～12時・午後1時～5時

(内容) 設備運搬、テント搬入・設営

10月21日(日) 午前9時～12時・午後1時～5時

(内容) 入所者支援(移動・食事の介助等)、模擬店の手伝い、駐車場整理、後片付け等

【場所】 いこいの村敷地内

【締切日】 9月25日(火) ※締切日を過ぎても随時受け付けます。

【その他】 時間は半日のみでも受け付けます。宿泊、食事も準備(無料)しますので、あわせてお申し込みください。

【申込み】 用紙に必要事項①氏名②住所③年齢④性別⑤連絡先 TEL・FAX⑥ボランティア参加日時(20日午前/20日午後/21日午前/21日午後)⑦食事申込み(20日昼食/20日夕食/21日朝食/21日昼食/21日夕食)⑧宿泊(20日/21日)を記入して、FAX(46-0610)でお申し込みください。
※申込用紙はあやべボランティア総合センターのホームページからダウンロードできます。

【問合せ】 いこいの村聴覚言語障害センター(担当:吉木、富田)

TEL:46-0101 FAX:46-0610



第3回 スポーツの祭典 あやリンピック

～夢は大きく、スタートダッシュ～

とき **10・28日**
10時30分～15時

ところ 綾部市市民センター(並松町)

問:綾部市福祉保健部福祉課
電話 42-3280(直通42-4254) FAX 42-8953

主催 あやリンピック実行委員会



参加者
&
ボランティア
募集中

※上履き、お茶
お弁当を持参して
ください。

あやリンピックは、年齢、性別、障害の有無にかかわらず誰でも参加できるスポーツのお祭りです。



中筋地区ケア推進会議/中筋のたすけあいをすすめる会 (7/25:ふれあいセンター)



小グループに分かれて意見交換会

この会議では、中筋地区福祉推進協議会のメンバーの他、介護事業所や薬局、コンビニ、警察など30名が集い、サロン活動の紹介や、中筋地区内の社会資源を参加者で出し合い、これからの中筋地域の福祉の充実に向けて意見交換を行いました。「住んでいても、中筋のことよく知らなかった」「中筋の良いところが再発見できた」など、次回につながる会合となりました。

福祉推進組織連絡協議会/綾部のたすけあいを考える会 (8/1:綾部市I・Tビル)



地域の実情を踏まえ未来の綾部を語ろう

市内12地区で組織されている福祉推進組織の情報交換を行う協議会と、これからの綾部の福祉を語る綾部のたすけあいを考える会を同日開催しました。

今、経験したことのない社会の変化の中で、福祉問題は多様化、深刻化、潜在化している中、誰もが安心して暮らせる地域づくりを考え、語り合いました。ここでの議論は、来年度策定する地域福祉活動計画に反映する予定です。

あなたと私の耳のことフェスティバル (8/26:綾部市保健福祉センター)



輪になって学びを深めようのコーナーで
うちわ上げゲームをする参加者

このイベントは、人生のある時期から聴力低下が生じた「中途失聴者」の方や「老人性難聴」の方、その家族が集い、情報提供と意見交流の場として、耳のこと相談運営委員会が主催し開催されました。講演では、言語聴覚士の藤村浩司さんから「耳よりな情報～聞こえない、聞こえにくいって?補聴器って?」のお話があり、「楽しく耳のことを理解できた」という声が聞かれました。

わん★ぴーす 養成講座

生活の不安や心配ごとのある方が、勇気を持って一步を踏み出し、やりがいを持って活躍できるよう「出番」づくり「いばしょ」づくりを通じて、寄り添いサポートしていただける方への養成講座です。

この事業は、赤い羽根共同募金を活用し実施するものです。

日程(全3回)	場所	内容
平成30年10月26日(金) 13:00～16:00	綾部市福祉ホール	生活困窮者自立支援制度の理解
平成30年11月 2日(金) 13:00～16:00	綾部市福祉ホール	本人の理解、支援者としての心構え
平成30年11月 9日(金) 13:00～16:00	綾部市福祉ホール	「出番」と「いばしょ」を考える

■問、お申込みはこちら 綾部市社会福祉協議会 (tel.43-2881FAX.43-2882)

社協スクラップぶっく

生活困窮者のための「出番」と「いばしょ」づくりサポート